

## 11 月 定 例 教 育 委 員 会 会 議 録

- 1 開 催 日 令和6年11月7日（木）
- 2 開 催 場 所 加古川市役所 北館4階 大会議室
- 3 出席した委員 小南教育長、溝口委員、播委員、土屋委員、小林委員
- 4 出席した職員 鹿間教育総務部長、車谷教育総務部次長、  
杉本教育指導部次長、  
尾崎教育指導部学校教育担当参事、  
井上教育指導部 部活動地域移行調整担当参事、  
今津教育指導部教育支援推進担当参事、  
真鍋教育指導部ダイバーシティ教育推進担当参事、  
福本教育総務課長、  
名嶋教育総務課学校規模適正化担当課長、松尾学務課長、  
岡本社会教育課長、岡本学校教育課長、岡本教育支援課長、  
吉田教育総務課副課長
- 5 傍 聴 者 2人
- 6 議 事 の 要 旨
  - 開 会 午後2時00分
  - 会議録署名委員指名のこと  
小林委員に決定
  - 10月定例教育委員会の会議録報告承認のこと  
(事務局から会議録朗読報告)  
承認
  - 会議公開の可否決定のこと  
協議事項1については非公開とし、それ以外については公開とする。

(協議事項)

- 1 加古川市立学校設置条例の一部改正に係る意見について  
(議事を非公開とする)
  
- 2 「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価」について  
(教育総務部次長から説明)  
原案可決
  
- 3 令和7年度加古川市立公立学校教職員人事異動方針について  
(教育指導部参事から説明)  
原案可決

委員：昨年度から採用されたブロック制について、教員からはどのような反応があったのか。

事務局：導入初年度であったため、様々な意見はあったが、適材適所の配置、職員構成の適正化に向けて、教育委員会の意図や思いを丁寧に伝えている。  
今後数年間は様子を見ながら、ブロック制の内容を検討していきたい。

委員：昨年度からの変更点はあるのか。

事務局：変更点はない。

教育長：ブロック制導入の背景や導入後の効果について説明してほしい。

事務局：ブロック制導入以前は希望校に偏りがあり、異動が滞っていたという背景があった。広い視野で様々な学校を回っていただきたいという考え等を踏まえ、ブロック制の導入に至った。  
導入の効果としては、教員の希望を調整しながらブロックを分けており、以前より異動の偏りは少なくなっている。

委員：長期勤務者と再任用、定年引上げとのつながりについて教えてほしい。

事務局：同一校での勤務が長くなると、その教員の意見や思いが強くなってしまふことが考えられる。学校の特色ある取組に触れていただき、そこで力を発揮してほしいとの思いから長期勤務の基準を9年としている。  
再任用、定年延長も含めて、長期勤務者は計画的に異動するという方針を定めている。

- 次期定例教育委員会予定日のこと  
12月12日（木）午後2時から開催することに決定

- 教育長諸報告

- (1) 鳩里小学校創立50周年式典について

- 11月5日、鳩里小学校の創立50周年記念式典に参加した。昨年度の6年生が制作した、鳩をモチーフにした「きゅうりん」というキャラクターの発表や、音楽家で自然活動をされている石田裕之さんが、学校生活への思い等を見童から募集して制作した「ハートフルデイズ」という学校の応援歌を全校児童で斉唱し、非常に感動した。

- 教育委員諸報告

- [溝口委員から]

- (1) 令和6年度阪神7市1町教育委員会連合会第2回研修会について

- 10月31日、阪神7市1町教育委員会連合会の研修会に参加し、岐阜大学大学院の加藤教授による不登校に関する講演を聴講した。

- 教員は医学的な知見について、研修等で学ぶ場が必要ではないかと感じた。

- また、子どもの安心感、自己肯定感を高める上では、自然との触れあいが大事だという話もあり、加古川の自然を活かして、それらの力の向上につなげていければ、と感じた。

- [小林委員から]

- (1) 学校への訪問について

- 10月に多くの学校を訪問した。訪問した学校の中には児童生徒数が少なく、勉強や部活など、選択肢が少ないことが子どもたちの可能性を狭めてしまう恐れがあることから、子どもたちに多くの選択肢を作ってあげることが大事だと感じた。

- また、高校でも人間関係が原因で不登校になる生徒が多かった。小中学校の段階で仲間を大切に思う気持ちを育むことが大切だと感じた。

- 教育総務部長諸報告

- (1) 志方地区の教育環境の現状について

- 志方地区の教育環境の現状について説明した

- 委員：学校規模適正化の計画が進んだとしても、出生率が低下し続ける中、現在の計画で適正規模を確保できるのか、ということも考える必要があると感じた。

- (2) 加古川市水泳授業指導業務委託について

- 水泳指導授業指導業務委託について説明した

- 委員：中学生が本気で水泳をしたい場合、学校ではできないという現状について、どのように考えているのか。



ら継続して実施しているため、児童生徒がインストラクターの指導に慣れてきているという状況もあるのではないかと考える。

なお、グラフの上限値については、見やすさを重視した結果、このようになっており、ご意見を参考にどのように記載するか検討したい。

以上、2件について報告

○ 教育指導部長諸報告

(1) 支給明細書の誤交付について

公民館で発生した支給明細書の誤交付の経緯及び再発防止策について説明した。

委員：一般的にボランティアは無償だと思うが、報償の支払いは問題ないのか。

事務局：公民館のボランティアについては、有償ボランティアとして謝金を支給している。

以上、1件について報告

○ 閉会 午後3時40分